

マックス釘打機

CN-550/NA45V5

連単切換機構

アシヤスタ付

—お願い—

本機は精密部品で構成されておりますので、絶対に分解しないでください。故障の際は、お買求めの販売店又は、マックスサービスステーションまでお申し付けください。

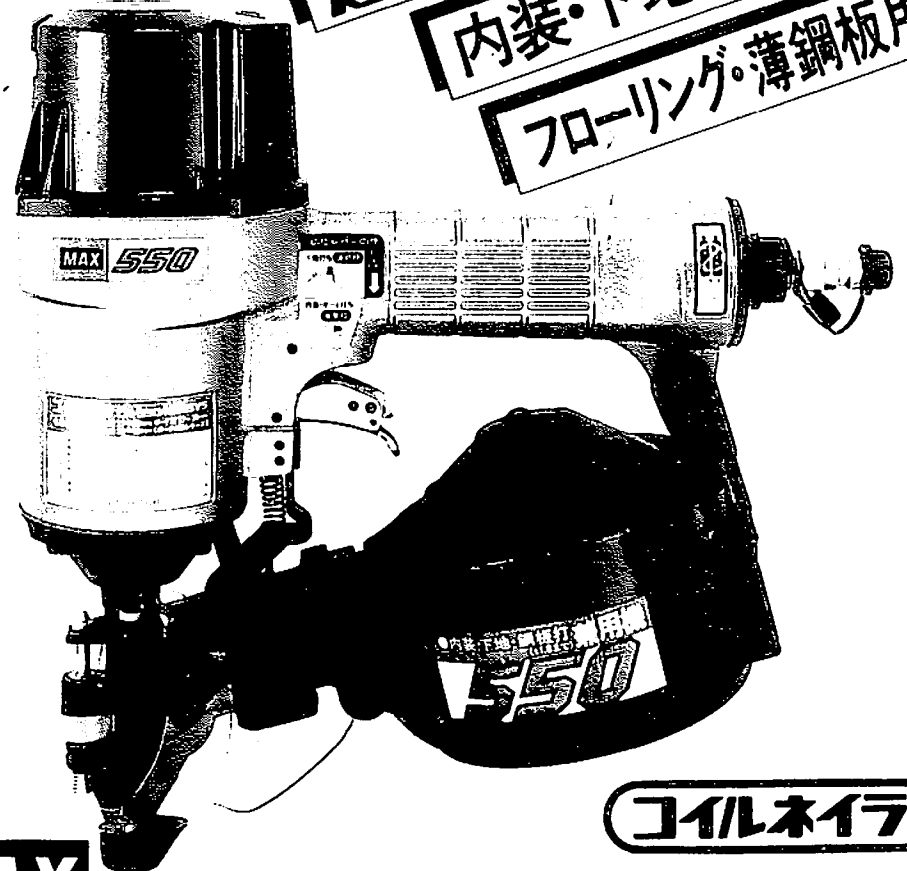


- | | | | |
|---------------|-----------------------------|--------------------|------------------|
| 本社 | 東京支店 | 〒103 中央区日本橋箱崎町 6-6 | TEL(03)669-8121代 |
| 札幌支店 | 〒060 札幌市中央区大通東 6-12-8 | TEL(011)261-7141代 | |
| 仙台支店 | 〒983 仙台市若林区卸町京 2-1-29 | TEL(022)236-4121代 | |
| 名古屋支店 | 〒461 名古屋市東区徳川 1-11-23 | TEL(052)935-8531代 | |
| 大阪支店 | 〒553 大阪市福島区玉川 1-3-18 | TEL(06)444-2031代 | |
| 広島支店 | 〒733 広島市西区南観音 6-9-27 | TEL(082)291-6331代 | |
| 福岡支店 | 〒812 福岡市博多区上牟田 1-5-1 | TEL(092)411-5416代 | |
| 盛岡駐在所 | 〒020 盛岡市下太田柳 45-1 | TEL(0196)58-1131代 | |
| 多摩営業所 | 〒187 小平市小川町 2-1253 | TEL(0423)44-6268代 | |
| 宇都宮駐在所 | 〒321 宇都宮市旗本町字榎内 2313 | TEL(0286)36-3012 | |
| 南九州駐在所 | 〒891-01 鹿児島市小松原2-7-8上村ビル101 | TEL(0992)69-5347 | |
| 新潟マックス店 | 〒955 三条市京呉路 2-14-28 | TEL(0256)3-2112代 | |
| 茨城マックス店 | 〒319-11 那珂郡泉海村大字舟石川575-64 | TEL(0292)82-3142代 | |
| 下野営業所 | 〒304 下妻市下妻並木丙 187-17 | TEL(02964)4-4949代 | |
| 群馬マックス店 | 〒379-22 佐波郡赤堀町大字今井 543-2 | TEL(0270)62-1123代 | |
| 埼玉マックス店 | 〒330 大宮市宮原町 2-99-5 | TEL(0486)51-5341代 | |
| 千葉マックス店 | 〒284 四街道市大日 1870-1 | TEL(0434)22-7400代 | |
| 横浜マックス店 | 〒241 横浜市旭区さちが丘 7-6 | TEL(045)364-5661代 | |
| 長野マックス店 | 〒390 松本市笹部 1-6-25 | TEL(0263)26-4377代 | |
| 長野駐在所 | 〒381-22 長野市里島 16 | TEL(0262)93-3773 | |
| 静岡マックス店 | 〒422 静岡市駿地 1-3-26 | TEL(0542)37-6116代 | |
| 金沢マックス店 | 〒921 金沢市森戸 2-15 | TEL(0762)40-1871代 | |
| 富山営業所 | 〒930 富山市上赤江町 1-2-2 | TEL(0764)31-3434代 | |
| 福井駐在所 | 〒910 福井市栗谷 1-5-21 | TEL(0776)27-3378代 | |
| 岐阜マックス店 | 〒500 岐阜市北一色 4-3-5 | TEL(0582)47-6121代 | |
| 京滋マックス店 | 〒607 京都市山科区西野瀬川町 50 | TEL(075)581-3781代 | |
| 兵庫マックス店 | 〒673-04 三木市大村高橋 109-1 | TEL(07948)3-2121代 | |
| 岡山マックス店 | 〒702 岡山市福宮中 1-6-14 | TEL(0862)64-9581代 | |
| 四国マックス店 | 〒761 高松市上天神町 761-3 | TEL(0878)66-5599 | |
| 徳島駐在所 | 〒770 徳島市末広 2-1-17 | TEL(0886)23-0286代 | |
| 松山駐在所 | 〒790 松山市市坪北 1-17-2 | TEL(0899)58-4031代 | |
| マックスサービス部 東京 | 〒103 中央区日本橋箱崎町 6-6 | TEL(03)664-8501代 | |
| マックスサービス部 大阪 | 〒553 大阪市福島区玉川 1-3-18 | TEL(06)446-0815 | |
| マックスサービス部 名古屋 | 〒461 名古屋市東区徳川 1-11-23 | TEL(052)935-8210 | |
| マックスサービス部 福岡 | 〒812 福岡市博多区上牟田 1-5-1 | TEL(092)451-6430 | |
| マックスサービス部 広島 | 〒733 広島市西区南観音 6-9-27 | TEL(082)291-5670 | |
| マックスサービス部 仙台 | 〒983 仙台市若林区卸町京 2-1-29 | TEL(022)237-0778 | |
| マックスサービス部 札幌 | 〒060 札幌市中央区大通東 6-12-8 | TEL(011)231-6487 | |

建築用

内装・下地・外装

フローリング・薄鋼板用



MAX

コイルネイ

取扱説明書

注意

- 本機を持ち歩いて移動する際は、必ずトリガより指をはなしてください。
- 本機使用の際は必ず保護メガネをお使いください。
- 必ず指定のコイルネイルをお使いください。
- 安全装置は完全に作動するか使用前に点検してください。
- ネイル射出口を人体に向けないでください。
- 使わぬ時、また、本機の調整・修理・ネイル装填の時は必ずエアチャックをはずしてください。
- 使用空気圧 8 kgf/cm²以上では使わないでください。
- 揮発性可燃物のそばで絶対に使わないでください。
- エアコンプレッサ以外は使わないでください。
- 使用前、使用後にはエア取入口よりジェットオイルで2～3滴注油してください。
- 防塵カバーを絶対にはずさないでください。

作業前

①保護メガネを使用する

釘打作業をする時、排気圧により粉塵が舞い上ったり、また、万一打ち損じのネイルがはね返り眼に入ると危険ですから、必ず保護メガネをお使いください。

②ネジの締め付けを点検する

ネジの締め付けが不完全なまま使うと事故や破損の原因になりますので、使用前に必ず点検してください。

③安全装置を確認する

長期間使うと各部品が消耗してきますので使用前には必ず故障部分はないか、欠損部分はないか点検してください。特に安全装置はその機能が適正に作動しているか確認してください。

※ 下記の場合には安全装置が故障していますから本機を使わないでください。

1. トリガを引いただけでドライバが動き、作動音がする。
2. 射出口を打込対象物に当てただけでドライバが動き、作動音がする。

④エア取入口より注油する

使用前にエア取入口よりジェットオイルで2～3滴注油してください。

⑤エアコンプレッサ以外は使用しない

本機は圧縮空気を動力源とする工具です。空気以外の高圧ガス(例:酸素・アセチレン等)を使うと異常燃焼をおこし爆発の危険を伴いますので、エアコンプレッサ以外は絶対に使わないでください。

⑥指定ネイルを使用する

1 安全作業のために

指定されたコイルネイルと異なるものを使うと本機の故障原因となりますので、必ず指定のコイルネイルをお使いください。

作業中

①使用空気圧 8 kgf/cm以上では使用しない

本機の使用空気圧範囲は4~7kgf/cmです。対象物により調整してください。また、いかなる場合でも8 kgf/cm以上では使わないでください。

②射出口を人体に向けない

射出口を人に向け、誤って発射した場合には思いがけない事故につながります。また、射出口付近に手足等を近づけての作業は危険ですからさけてください。同時に打ち損じたネイルが人に当たらずよう作業中は付近の人に注意をはらってください。

③射出口を確実に対象物に当てる

射出口を確実に対象物に当てないとネイルがはねて大変危険です。また、ネイル頭が完全に打ち込まれず、保持力低下となりますので、射出口を確実に対象物に当ててください。

④揮発性可燃物のそばで使用しない

本機やエアコンプレッサを揮発性可燃物(例:シンナー・ガソリン等)のそばで使うと空気といっしょに吸入圧縮され、場合によっては異常燃焼をおこし爆発の危険を伴いますので、揮発性可燃物のそばでは使わないでください。

⑤トリガを引いたまま本機の移動をしない

エアチャックを接続した状態で本機を持ち歩いたり、手渡し等をし、誤って発射した場合には思いがけない事故につながります。移動する際は絶対にトリガに指をかけないでくだ

さい。

⑥作業中断時の扱い方

①エアチャックをはずす

ネイル装填、調整及びネイルづまり、小休止等の場合

作業後

①作業終了時にはエアチャックをはずす

作業の終了時には、本機より必ずエアチャックをはずしてください。

②作業終了時にはネイルを抜き取る

ネイルをマガジン内に残しておく、後でうっかりして手をふれたり、エアチャックをつないだりした場合、思わぬ事故につながることがあります。作業終了時には必ずマガジン内のネイルを抜き取ってください。

③エア取入口より注油する

作業終了後、本機をさかさにして十分に水抜きをしたあとエア取入口から注油してください。注油すると、本機内部に油が回り、性能が維持されます。

④エアプラグキャップを装着する

本機内部にはこりなどが入らないように、使用しないときは必ず装着してください。

⑤エアフィルタやエアコンプレッサタンク内の水抜きをする

エアフィルタやエアコンプレッサタンク内に水がたまると能力低下や故障の原因となりますので、作業終了時には必ず水抜きをしてください。

屋外作業について

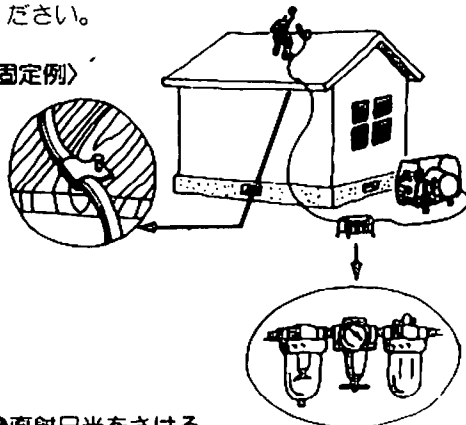
①足場の安全性を確認する

足場を使つての高所作業の場合、釘打作業中に落ちることのないように充分足場の安全性を確認してください。

②エアホースの確保

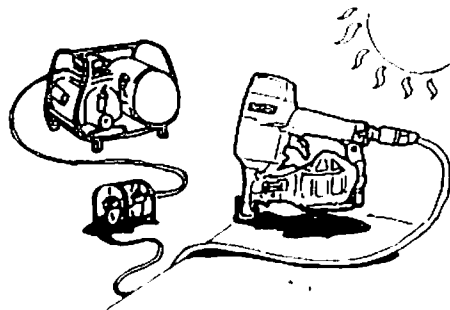
高所作業の場合、エアホースは作業場所の近くに固定箇所を作ってください。これは不注意でホースが引っぱられたり、引つかかったりした時の危険を防ぐためです。また、ホースのたるみやねじれのないように注意してください。

〈固定例〉



③直射日光をさける

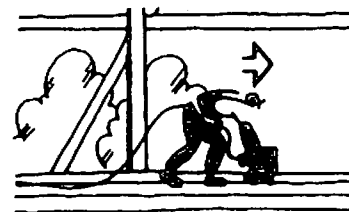
本機や3点エアセット、エアコンプレッサは直射日光に長時間あてたままで放置しないでください。また、エアコンプレッサはできるだけ日陰に設置してお使いください。



①打ち方

●水平面の釘打ち

前進姿勢で釘打作業を行ってください。安全で疲労も少なく、正確で速い作業ができます。

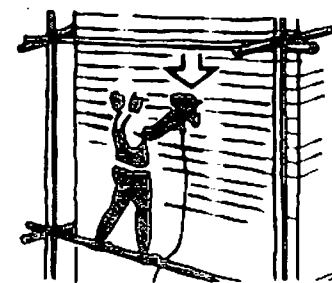


●垂直面の釘打ち

本機を手の届く最も高いところまで差し上げ、上から順に下へ釘打作業を行ってください。疲労の少ない作業ができます。

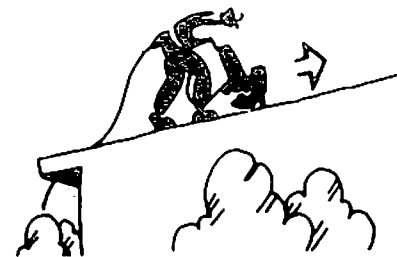
注意

内、外壁の同時釘打ちは危険ですから絶対にしないでください。



●傾斜面の釘打ち

下から上に向かって前進姿勢で釘打作業を行ってください。上から下に後退すると足を踏みはずす危険があります。



仕様及び付属品

名称	マックス釘打機 CN-550/NA45V5
製品記号	CN-550/NA45V5
バルブ機構	ヘッドバルブ方式
ネイル送り機構	フィードピストンバネ送り方式
マガジン形式	マガジンキャップ開閉方式
寸法	(H)275×(W)108×(L)280mm
重量	2.1kg
ネイル装填数	400本
使用空気圧範囲	4~7kgf/cm ² (レギュレータゲージ圧)
打込深さ調整範囲	0~6mm
使用ホース	内径7mm以上・3点エアセットより5m以内
使用オイル	JIS1号(90)タービン油
安全装置	メカニカル方式
付属品	コンタクトトップ、コンタクトアームC、D、六角棒スパナ5・4、保護メガネ、ジェットオイル(油入)

使用ネイル

足長さ	ネイル名				
	200本連結		400本連結	300本連結	400本連結
	内装ボード・外装用		下地用	鋼板用	フロアネイル
27mm	無地	B-NC27T3			
	カラー	B-NC27T3カラー*			
	メッキ	B-NC27Q9メッキ・B-NC27T3メッキ B-NC27T3カップメッキ・B-NR27T3タクロ	B-NC27Q9メッキ(ボ-ド400) B-NS27Q9メッキ(ボ-ド400) B-NC27T3カップメッキ(ボ-ド400)		
	ステン	B-NS27Q9-S・B-NR27T3-S	B-NS27Q9-S(ボ-ド400)		
	ステンカラー	B-NR27T3-Sカラー			
32mm	無地	B-NC32V1 B-NC32T3		NC32V1 NS32V1	
	カラー	B-NC32V1カラー			
	メッキ	B-NC32V1メッキ・ B-NC32V1カップメッキ	B-NC32V1メッキ(ボ-ド400) B-NS32T3メッキ(ボ-ド400) B-NC32V1カップメッキ(ボ-ド400)		NA32V5-H NS32V1 フロア
	ステン	B-NR32T3-S	B-NS32T3-S(ボ-ド400)	NC32V1-S	
38mm	無地	B-NC38V1		NC38V1 NS38V1コート	
	メッキ	B-NC38V1タクロ			NA38V5-H NS38V1 フロア
	ステン		B-NR38V1-S(ボ-ド400)	NC38V1-S NS38V1-S	
45mm	無地			NC45V1コート NS45V1コート	
	メッキ				NA45V5-H NS45V1 フロア
	ステン		NR45V1-S	NR45V1-S	
50mm	無地			NC50V1コート NS50V1コート	
	メッキ				NS50V1 フロア
	ステン		NR50V1-S		

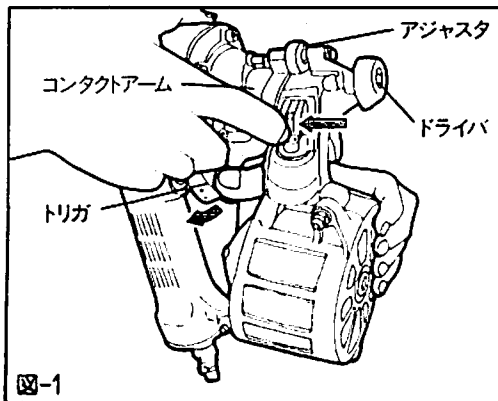
*カラーは、白、クリーム、新茶(チャB)、うす茶(チャC)、クリ茶(チャD)、の5色があります。
 *メッキとネイル名に表示してあるものはユニクロメッキです。-Sとあるのはステンレスです。
 *B-Nネイル・NRネイルの溶着ワイヤはステンレスです。

3

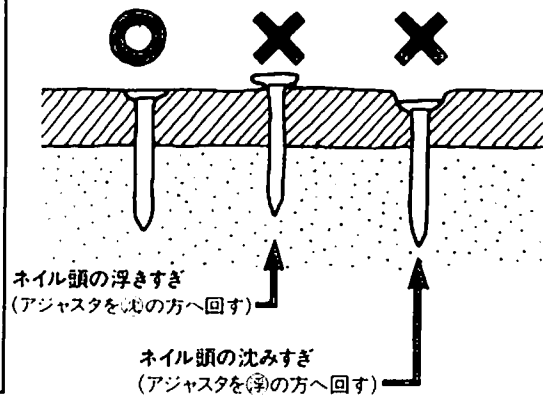
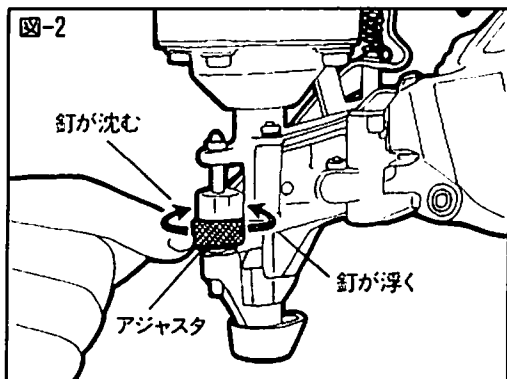
アジャスタの調整と打込状態の確認

本機には打込対象部材の硬軟による打込力を調整できるアジャスタが装備してあります。下記を参照にして調整してください。

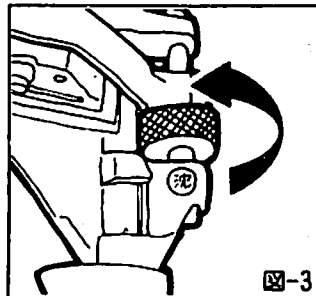
- ①エアコンプレッサの空気圧力を6 kgf/cm²にセットします。
- ②釘が装備されていないことを確認したあと、コンプレッサのエアチャックを本機のエアプラグに接続します。
- ③コンタクトアームをいっぱい押しつけ、トリガを引き、ドライバの出ぐあいを確認します。 (図-1)



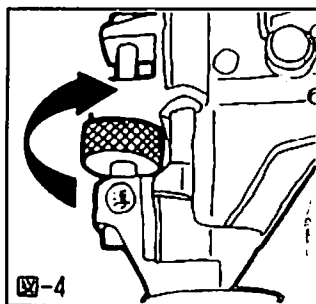
- ④アジャスタを左右に回して打込深さを調整します。 (図-2)



- ⑤⑥の方向に回すにつれて、ネイルは打込対象材に対してだんだん沈んでいきます。 (図-3)



- ③の方向に回すにつれて、ネイルは打ち込み面から浮いてきます。アジャスタを1回転させると約1mm上下します。 (図-4)



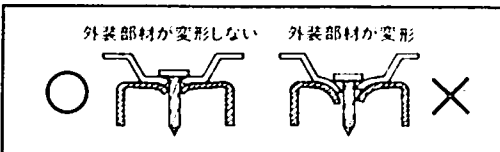
- ⑤エアチャックをはずしてネイルをマガジン内に入れ、ネイルが打てる状態にします。
- ⑥エアチャックを接続してテスト打ちを行います。

ご注意

鋼板ネイルを使用するとき

本機は1.6mm厚までの軽量形鋼専用です。

- ①鋼板打ちでの打込み過ぎは、極端に保持力が低下しますので、作業の際には、打込状態を十分に確認してください。
- ②打込深さの調整は、アジャスタで下図のようにしてください。



- ③ネイル長さ38mm~45mmのネイルを軽量形鋼に直打ちすると、ネイルが飛び非常に危険ですのでやめてください。

お願い

- ④アジャスタの調整は、危険ですので射出口を手でふさがないように行ってください。
- ⑤ご使用前に、必ずテスト打ちを行ってください。
- ⑥石膏ボード等比較的軟らかいものを打つ以外は、ドライバの先端が射出口よりも下面に出るようにアジャスタを調整してください。

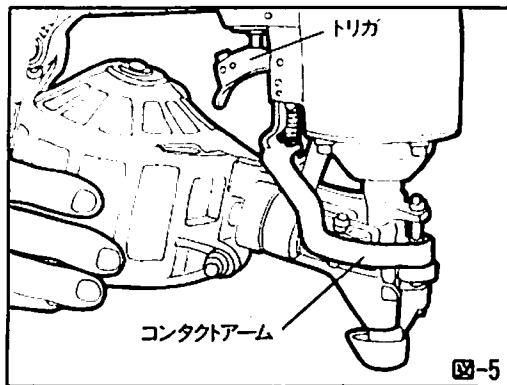
4

安全装置について

釘打作業の安全を確保するため、本機には次のような安全装置がついています。

●メカニカル安全装置

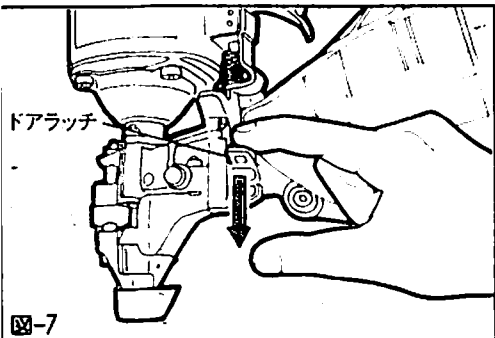
これはコンタクトアームとトリガが同時に作動しないと発射しないメカニズムです。つまりトリガを引いただけではネイルは発射せず、また、コンタクトアームを打込対象物に当てただけでもネイルは発射しません。コンタクトアームを対象物に当てる動作と、トリガを引くという動作が重なってはじめてネイルは発射されます。



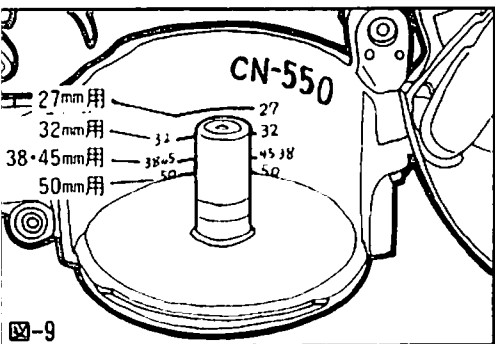
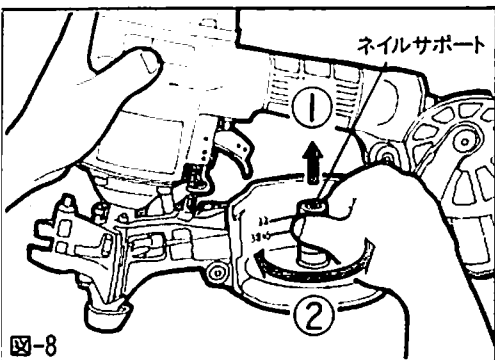
5 使用方法

ネイルの入れ方

①ドアとドアラッチに指をかけてドアラッチを下へ押し、そのまま左へ開きます。〈図-7〉



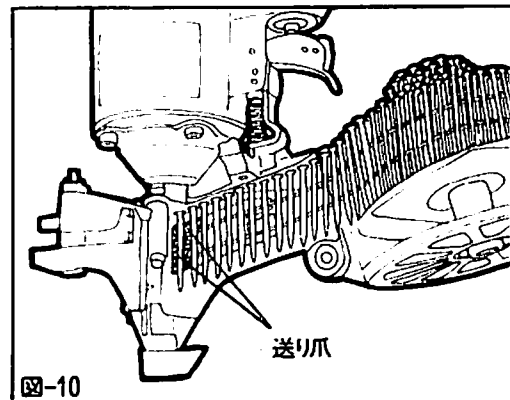
②マガジキャップを手で右へ軽く回わします。
③使用するネイルの長さに合わせてネイルサポートの高さを調整してください。調整はネイルサポートを指でつまんで引き上げ、回わしてセットします。〈図-8・9〉



ご注意

使用するネイルの長さに合わせて、必ず適正位置にネイルサポートを合わせてください。不適正な位置で使用するとネイルの送り不良が発生します。

④ネイルをマガジン内に入れます。
⑤ネイルを引き出し、送り爪の溝にセットします。〈図-10〉



ご注意

ネイル装填の時は、必ずエアチャックをはずしてください。

⑥マガジキャップを左へ回して閉じます。(マガジキャップ内の板バネはコイルネイルを押し、乱れを防ぎます)
⑦ドアとドアラッチをつまんで右へ回わし、ドアを閉じます。

ご注意

エアチャックを接続する時、ネイル射出口を人体に向けたり、トリガに指をかけたりしないでください。

5 使用方法

打ち方(連単切換レバーの使い方)

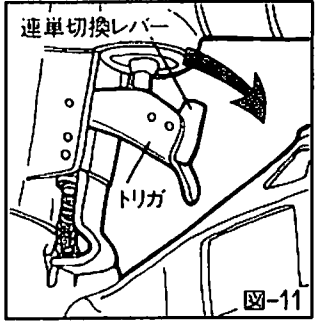
本機は、打込対象材によって効果的な使い方できるように連単切換機構を有しています。連単切換の⑨は、連続打ちの事です。⑩は単発打ちの事です。

●連続打ち

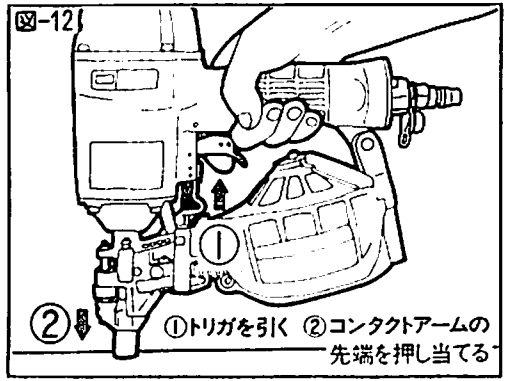
主に床・壁・屋根などの下地打ちの時に使用します。

⑩まず連単切換

レバーを立てます。〈図-11〉連単切換レバーの突起をトリガの穴に確実にセットしてください。



⑨連続打ちはトリガを引いたままネイルを打とうとする箇所に射出口の先端を直角に打ち当てるだけで連続打ち作業ができます。〈図-12〉

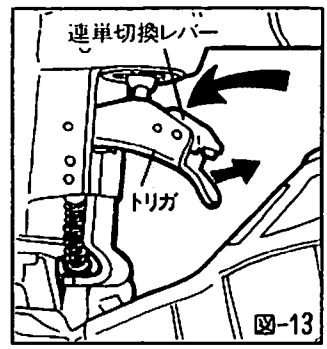


●単発打ち(2度打ち防止)

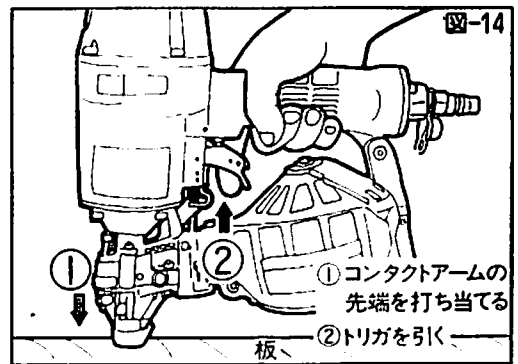
主に石膏ボード・サイディングなど釘頭を面位置に合わせたり、仕上がを重視する釘打作業に使用します。
単発打ちにしますと、打込み時の振動による2度打ちが防げます。

⑪連単切換レバーを横にねかせます。

〈図-13〉



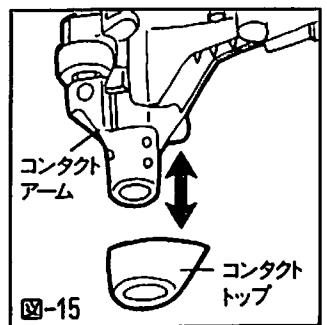
⑫単発打ちは打込む箇所に、射出口先端を直角に押し付けてからトリガを引きます。〈図-14〉



●コンタクトトップの使い方

※石膏ボード・サイディングなどを打つ際、表面に傷をつける恐れがある時は、付属品のコンタクトトップをコンタクトアーム先端に取付けてください。

〈図-15〉



※御購入時の製品には取付けてあります。
※コンタクトトップは下地打ちの際は取りはずして保管してください。

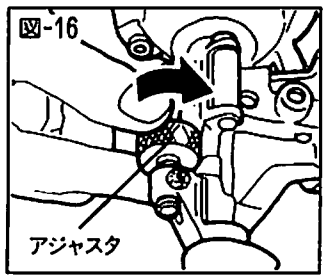
6 コンタクトアームの使い方

本機には用途に応じて3種のコンタクトアームが付属されています。

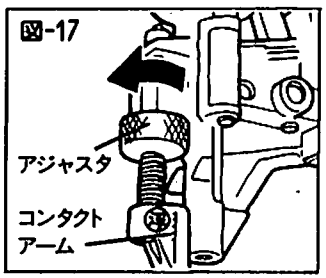
名称	用途	形状	使用例
コンタクトアームB	平打ち用		
コンタクトアームC	板金用 角波谷打ち 金属サイディング		
コンタクトアームD	フーリング用 さね打ち用		

■コンタクトアームの交換方法

⑬アジャスタを⑬の方向にまわして取りはずします。〈図-16〉



⑭アジャスタを⑭の方向へ回しながら、使用したいコンタクトアームを取り付けます。〈図-17〉

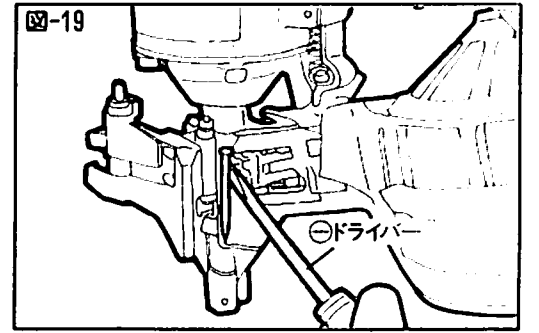
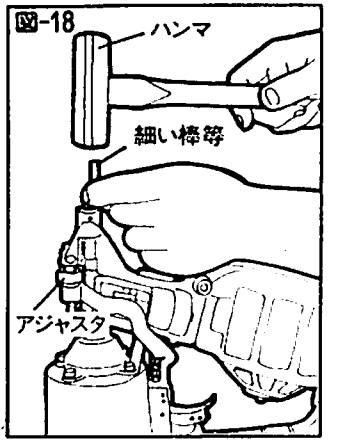


●ご注意

コンタクトアーム交換のときは、必ずエアチャックをはずしてください。
※出荷時には、コンタクトアームB(平打用)が取り付けられています。

7 ネイルつまりの直し方

- ①エアチャックをはずします。
- ②ネイルをマガジン内より抜き取ります。
- ③ドアを開き、射出口より細い棒を入れ、ハンマでたたきます。〈図-18〉
- ④ノーズ内部につまったネイルを細い棒やドライバーで取り除き、ワイヤの悪い部分をニッパで切断して、変形箇所を手で修正します。〈図-19〉



⑤ネイルを送り爪に再度確実にセットして、ドアを閉じます。

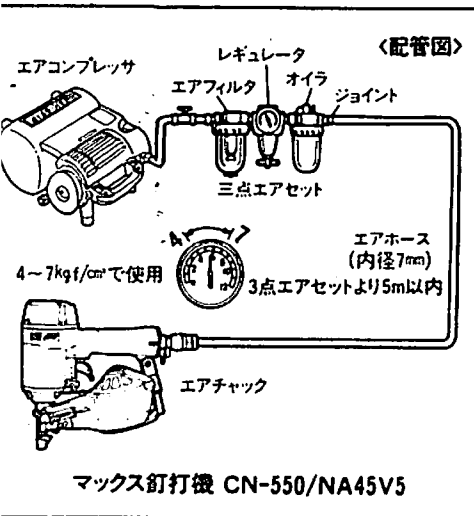
●ご注意

必ずエアチャックをはずしてから行ってください。

8 配管についての注意

動力源は必ずエアコンプレッサをお使いください。高圧ガス等は絶対に使わないでください。

3点エアセットはできるだけ本機1台に1セット取付けるようにしてください。



9 性能を維持するために

カラ打ちをしない

ネイルを装填しないでカラ打ちをするとパンパやネイル送り部分の耐久性が低下しますのでご注意ください。

3点エアセットを使用する

3点エアセットを使わないとエアコンプレッサ内の水分やゴミが本機内に入り、錆や摩耗が発生して作動不良の原因になります。なお、3点エアセットから本機までのエアホースは長すぎると圧力低下となりますので3点エアセットより5m以内にしてください。

指定オイルを使用する

オイルはJIS1号(90)タービン油をかならず

9 性能を維持するために

お使いください。作業終了時にはエア取入口より付属のジェットオイルで2~3滴注射してください。

④定期的に点検をする

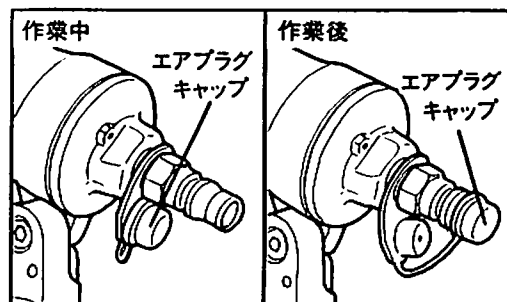
本機の性能を維持するために清掃、調整、グリスアップ等を定期的に行ってください。

⑤エアフィルタやエアコンプレッサタンク内の水抜きをする

エアフィルタやコンプレッサタンク内に水がたまると能力低下や故障の原因となりますので定期的に水抜きをしてください。

⑥エアプラグキャップの使用方法

本機を使用しないときは、本機内部にゴミなどが入ると故障の原因となりますので、本機を使用しないときはエアプラグにキャップを装着してください。



※エアプラグキャップは作業終了後、本機をさかきにして十分に水抜きをしてから装着してください。

◎この取扱説明書は機能向上のため、予告なしに変更することがあります。

==お願い==

本機は精密部品で構成されており、絶対に分解しないでください。故障の際は、お買求めの販売店又は、マックスサービスステーションまでお申し付けください。



本社	東京支店	〒103 中央区日本橋箱崎町 6-6	TEL(03)669-8121H0
札幌	札幌支店	〒060 札幌市中央区大通東 6-12-8	TEL(011)261-7141H0
仙台	仙台支店	〒983 仙台市若林区加町 2-1-29	TEL(022)236-4121H0
名古屋	名古屋支店	〒461 名古屋市中区錦 1-11-23	TEL(052)935-8531H0
大阪	大阪支店	〒553 大阪市西区南船場 6-9-27	TEL(06)444-2031H0
福岡	福岡支店	〒812 福岡市博多区上牟田 1-5-1	TEL(092)411-5416H0
札幌	札幌支店	〒020 盛岡市下太田 2-1-1	TEL(0196)58-1131H0
仙台	仙台支店	〒981 仙台市小川町 2-1-1253	TEL(0423)44-6268H0
宇都宮	宇都宮支店	〒321 宇都宮市橋本町 2313	TEL(0286)36-3012
新潟	新潟支店	〒951-01 新潟市小松原 2-7-8	TEL(0992)69-5347
茨城	茨城支店	〒319-11 茨城県東海村大字舟石川 575-64	TEL(0292)82-3142H0
群馬	群馬支店	〒394 下妻市下妻 187-17	TEL(0256)4-4949H0
埼玉	埼玉支店	〒319-22 坂本町 543-2	TEL(0270)62-1123H0
千葉	千葉支店	〒284 四街道市大日 1870	TEL(0434)22-7400H0
茨城	茨城支店	〒241 筑西市旭区さしが丘 7-6	TEL(045)364-5661H0
茨城	茨城支店	〒300 松本市菅部 1-6-25	TEL(0263)26-4377H0
長野	長野支店	〒381-22 長野市里島 16	TEL(0262)93-3773
静岡	静岡支店	〒422 静岡市駿境 1-3-25	TEL(0542)37-6116H0
金沢	金沢支店	〒921 金沢市扇 2-15	TEL(0762)40-1871H0
岐阜	岐阜支店	〒500 岐阜市上赤江町 1-2-2	TEL(0764)31-3434H0
岐阜	岐阜支店	〒910 福井市菅谷 1-5-21	TEL(0776)27-3378H0
岐阜	岐阜支店	〒500 岐阜市北一色 4-3-5	TEL(0582)47-6121H0
岐阜	岐阜支店	〒673-04 三木市山科西野 横川 50	TEL(075)581-3781H0
岡山	岡山支店	〒702 岡山市福富 1-6-14	TEL(0862)64-9581H0
徳島	徳島支店	〒761 高松市上天神町 761-3	TEL(0878)66-5999
徳島	徳島支店	〒770 徳島市末広 2-1-17	TEL(0886)23-0286H0
岡山	岡山支店	〒790 松山市北 1-17-2	TEL(0899)58-4031H0
岡山	岡山支店	〒103 中央区日本橋箱崎町 6-6	TEL(03)664-8501H0
岡山	岡山支店	〒553 大阪市福島区玉川 1-3-18	TEL(06)446-0815
岡山	岡山支店	〒461 名古屋市中区区徳川 1-11-23	TEL(052)935-8210
岡山	岡山支店	〒812 福岡市博多区上牟田 1-5-1	TEL(092)451-6430
岡山	岡山支店	〒733 広島市西区南段原 6-9-27	TEL(082)291-5670
岡山	岡山支店	〒983 仙台市若林区加町 2-1-29	TEL(022)237-0778
岡山	岡山支店	〒650 札幌市中央区大通東 6-12-8	TEL(011)231-6487